

2024 年 6 月 4 日

各 位

日本インパクト投資 2 号有限責任事業組合

日本インパクト投資 2 号ファンドによるエール株式会社への追加出資について

日本インパクト投資 2 号投資事業有限責任組合（以下、「はたらく FUND」）は、エール株式会社（東京都品川区、代表取締役 櫻井 将、以下「エール」）が実施する第三者割当増資を引き受け、追加出資を実施しました。

エールは「はたらく人と組織のビジョンが重なる主体性あふれる職場を増やす」をミッションに掲げ、社外人材によるオンライン 1on1 研修サービス「YeLL」を提供しています。

「はたらく FUND」は、SBI ホールディングスの連結子会社である新生企業投資株式会社が国内の子育て関連事業へのインパクト投資^{※1}を行うため、2017 年 1 月に邦銀グループが運営する初のインパクト投資ファンドとして設立した日本インパクト投資 1 号ファンド（通称「子育て支援ファンド」）の後継ファンドです。SBI グループに加え、一般財団法人社会変革推進財団を共同運営者、株式会社みずほ銀行をアドバイザーに迎え、多数の機関投資家さまにご出資いただいで運営しております。「子育て・介護・新しい働き方関連事業」を投資対象とし、投資先事業者の成長支援や社会的インパクトの拡大を目指しています。

組織生産性の低さや人的資本経営の必要性から、上場企業を中心とした日本の多くの企業で、従業員エンゲージメントの向上へのニーズが高まっています。数字としてのエンゲージメント指数の改善を追うだけではなく、より本質的な観点から、当社サービスでは、一人ひとりに対する 1on1 を提供し、「はたらく人」の自己理解と他者理解の深化を通じた仕事への活力・熱意・没頭および組織への自発的な貢献意欲の向上を目指しています。はたらく FUND は、エールの事業を通じ、自律した個人として「組織」の中で働く人が増え、自分らしい生き方が、職場でも実現され、仕事を通じて個人のビジョンが実現される人が増えていくことを期待しています。

エールの目指すビジョンは、はたらく FUND が目指す「多様な働き方・生き方の創造」に沿っていると判断し、今般のインパクト投資（追加投資）を実施しました。また前回投資時から、エールの事業が社会に与えるインパクトを測定・可視化し、その結果を経営や事業プロセスの改善に活かす「インパクト測定・マネジメント」^{※2}について経営陣と議論を重ねてきました。追加出資実行後も、社会的価値の創出と経済的価値の最大化の両面からエールをサポートすることで、インパクト投資のエコシステム構築を積極的に推進して参ります。

※1 経済的なりターンと社会的なりターンの両立を目指す投資。 ※2 社会的インパクト評価を経営の PDCA サイクルに取り込み、マネジメントに活かすこと。

【株式会社エールの概要】

名 称 : エール株式会社
設立日 : 2013 年 6 月
代表者 : 代表取締役 櫻井 将
本社所在地 : 東京都品川区東五反田一丁目 10 番 8 号 五反田 S&L ビル 4F
事業内容 : 社外人材によるオンライン 1on1 研修サービス「YeLL」の提供

【はたらく FUND の概要】

名 称 : 日本インパクト投資 2 号投資事業有限責任組合（通称、「はたらく FUND」）
設立日 : 2019 年 6 月
無限責任組合員 : 日本インパクト投資 2 号有限責任事業組合
無限責任組合員 : 新生インパクト投資株式会社
組合員 : 一般財団法人社会変革推進財団
アドバイザー : 株式会社みずほ銀行
期 間 : 投資期間 5 年、組合期間 10 年
投資対象 : 子育て・介護・新しい働き方関連事業を営むアーリーからレイターステージ企業
URL : <https://hatarakufund.com>

以 上